

2020年1月25日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所 緊急時対策支援システム（ERSS）への データ伝送の復旧について

敦賀発電所（1号機：廃止措置中、2号機：第18回定期検査中）において、1月24日0時38分頃、原子力規制庁の緊急時対策支援システム※（ERSS）へのモニタリングポストなどのデータ伝送が停止しました。

このため、原子力規制庁へ連絡するとともに、代替手段として、伝送できないデータを電子メールで定期的に原子力規制庁へ送付しています。

なお、中央制御室ではモニタリングポストやプラント状態の監視を通常どおり行っており、発電所の安全性に問題はありません。

（1月24日お知らせ済み）

その後、データ伝送に係る装置の部品を交換し、1月24日20時20分、データ伝送を再開しました。

※：原子力施設から常時伝送されるプラントパラメータ情報を受け、原子力施設の状況を把握するための原子力規制庁のシステム

以 上